

無料
Free Comic

やくな マギカ・カップモ



26

YAKUNARA MUG CUP MO



陶芸と青春
只今全国に発信中

Characters



くくりみか
久々梨 三華

織部学園高校 1年生
陶芸部
可愛い小物や動物が大好き

あおきとおこ
青木 十子

織部学園高校 2年生
陶芸部 部長
技術と知識が豊富

とよかわひめの
豊川 姫乃

織部学園高校 1年生
陶芸部 やきもの初心者
家事と洗濯が得意

なるせなおこ
成瀬 直子

織部学園高校 1年生
陶芸部には遊びに来ている
ゲームと漫画が好き

多治見市と東濃



【岐阜県多治見市】 日本のほぼ中心に位置し、夏には気温全国 1、2 を争う暑い街多治見市と、その周辺地域は「美濃焼」の産地として知られる。陶器の生産・流通の拠点として 1300 年の歴史がある。



第26話

誰かの色

ものがたり

父親の仕事の都合で、亡き母の実家がある多治見に引っ越してきた姫乃ひめのは、転校初日、クラスメイトの三華みかの勘違いにより、訳もわからず陶芸部に連れ込まれていた。そこで聞かされた、自身の母親が有名な陶芸家であったという意外な事実。驚き戸惑う姫乃だったが、母が残した作品と陶芸の世界を知るために、陶芸部に入部することを決めたのだった。



選
び
たい
放
題
だ
い

ゆ
う
やく
部
屋
す
ご
!

お
い
し
な
こ
め





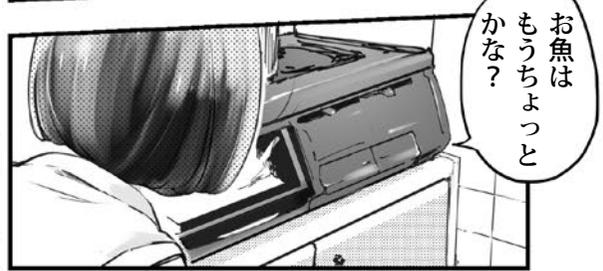




放課後
市内
陶器のお店













私は…
どうだろう…



おばあちゃんは
どうかな……



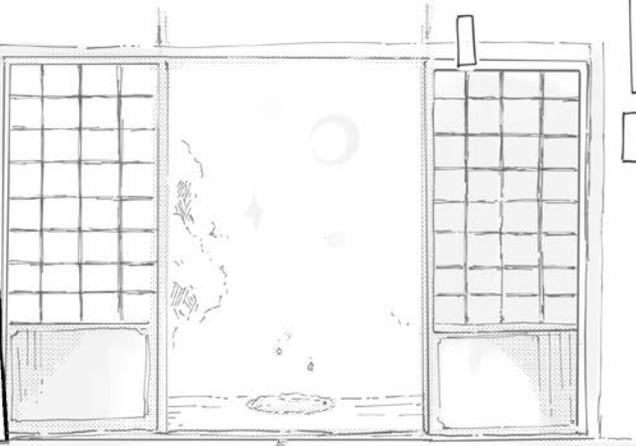
たとえば
家にあつたら
お父さんは
座りたがる
かな



襖を
開けて…

家に
帰って…

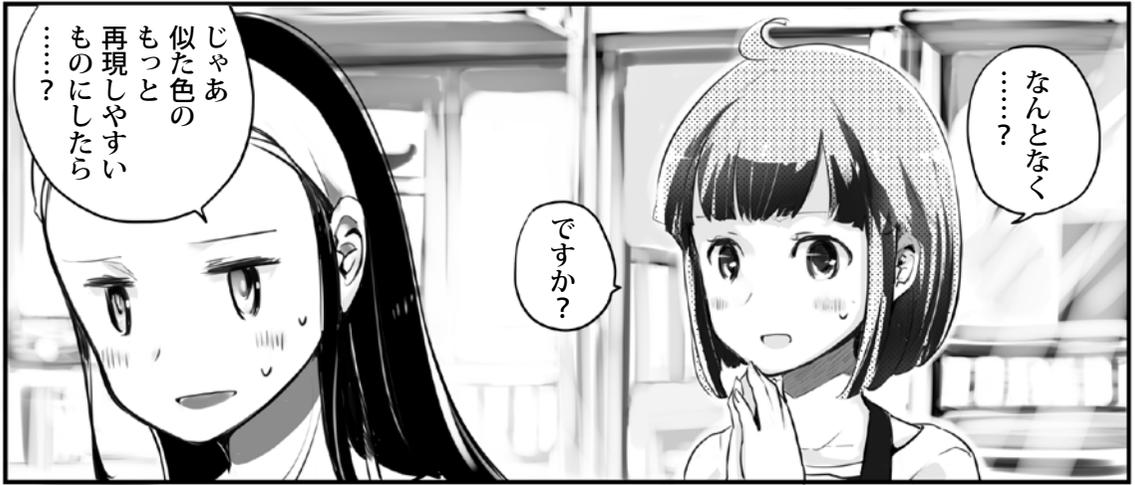


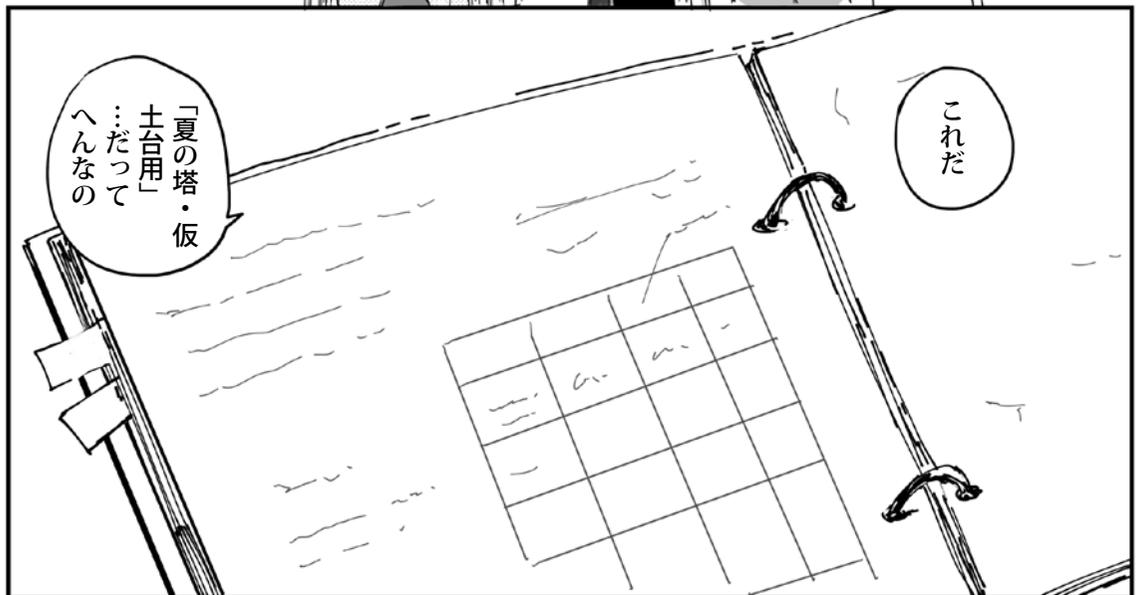


わあ、
かわいいなあ

そうねけど
この結晶の
ような形の
再現がとても
難しいの！

けしきあめ
結晶糊って
いろいろよ





だいぶ以前の先輩が描いたみたいね

ニッケル含有結晶釉か……

なんかムズカシイこと言ってる

釉薬はね「溶かす」「素地に接着する」「溶けてガラスになる」性質の素材を調合して生成するの

これらの調合具合を調整すると様々な特徴がつけられるわ

そこに着色金属を混ぜると模様ができるのだけど

結晶釉の場合最高温度から100〜150℃程度下がった時点で2〜3時間保持して

結晶を成長させるの……

ぜんつつぜんわかりません……すみません

……ゆっくり覚えていけばいいのよ

内容は難しいけど……お料理みたいでちょっと楽しいかも……



…それは
以前わたしが
作ったお皿の
失敗作……

このお皿
座布団を
作った土と
同じよね

これに
何パターンか
釉薬ゆうやくをかけて
試ためしに
焼やいてみましょ

窯かまも季節も
資料とは
違うし
原料の産地さんちに
よっても
左右さゆうされるわ
ある程度
計算して
予測する
ことは
できるけど

実際に
焼やいてみないと
わからないから

はい！

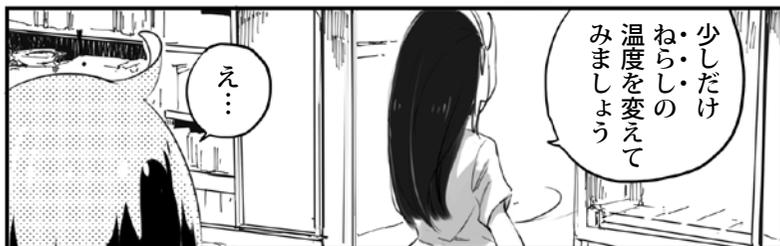
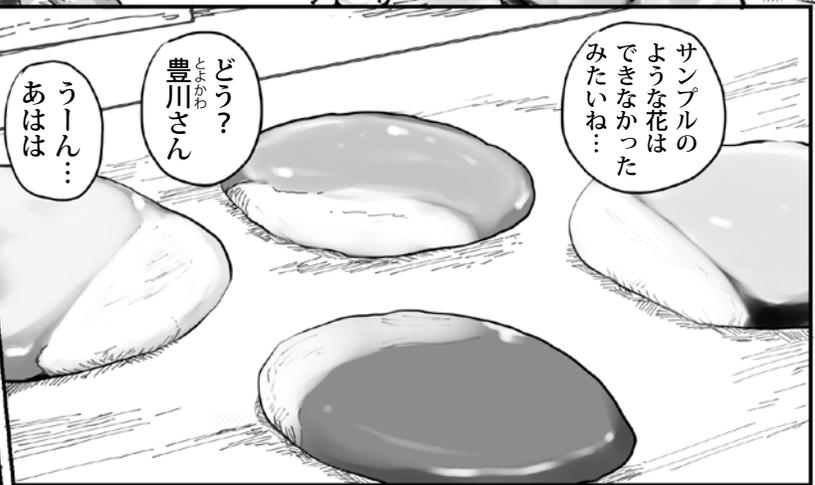
ねえ、
わたしの
どうぶつ達も
本焼ほんやきして！

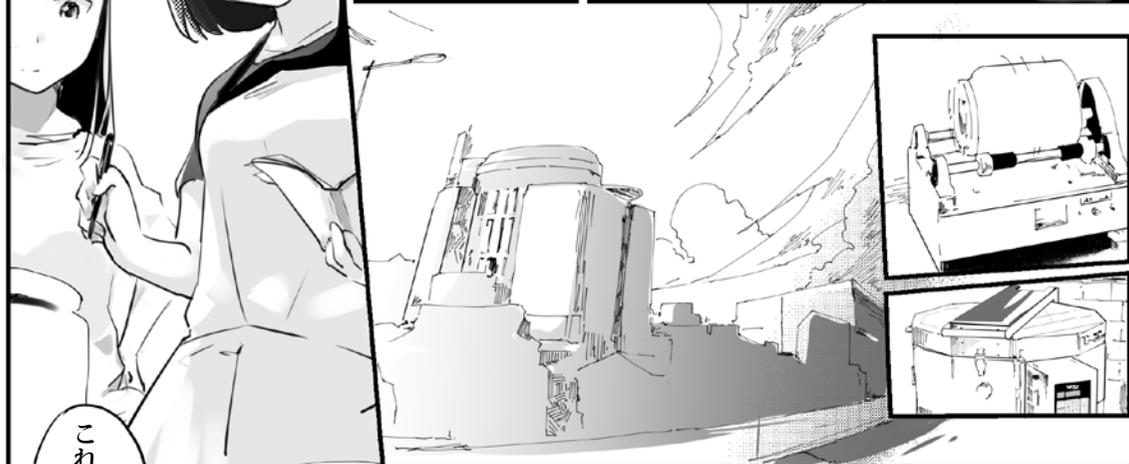
キヤアアア

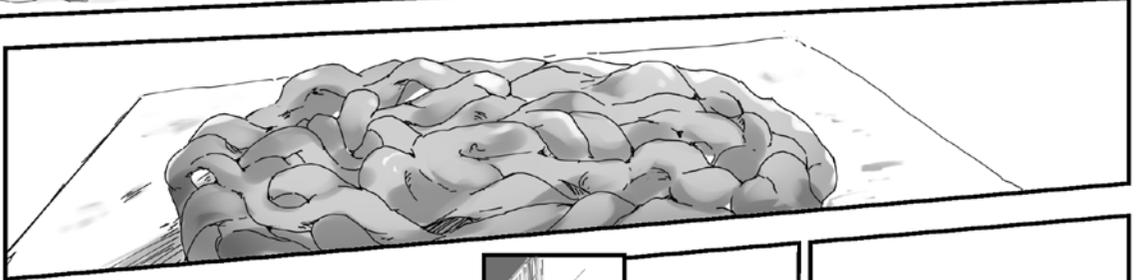
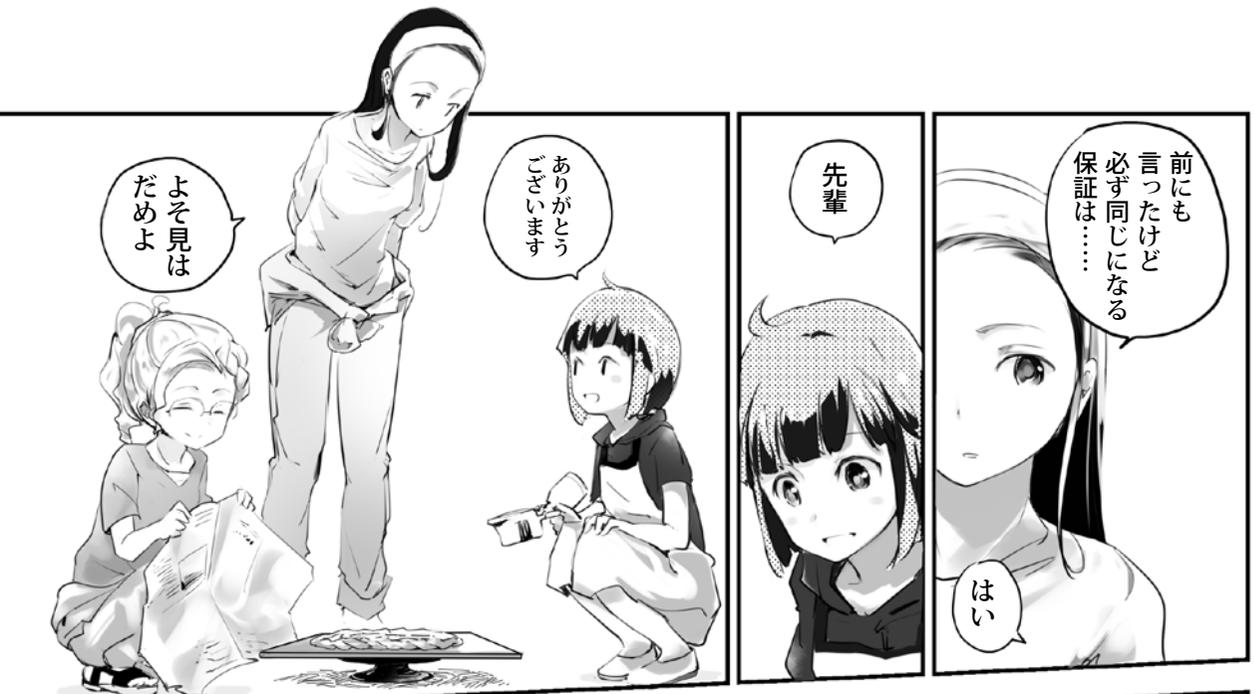
もー
わかつたから
そんな
くつつか
ないで

んもあ、あ、あ

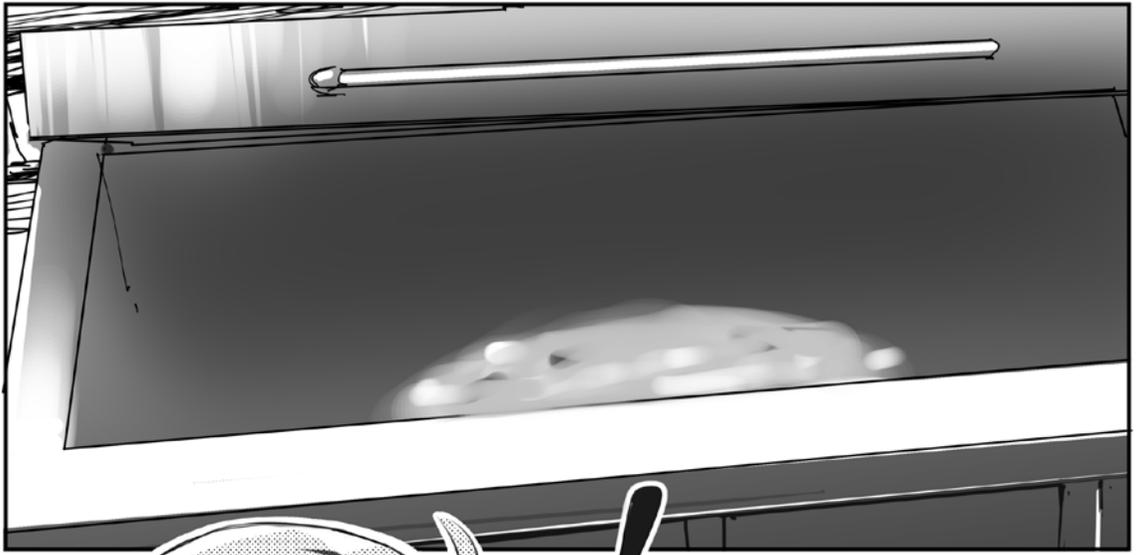
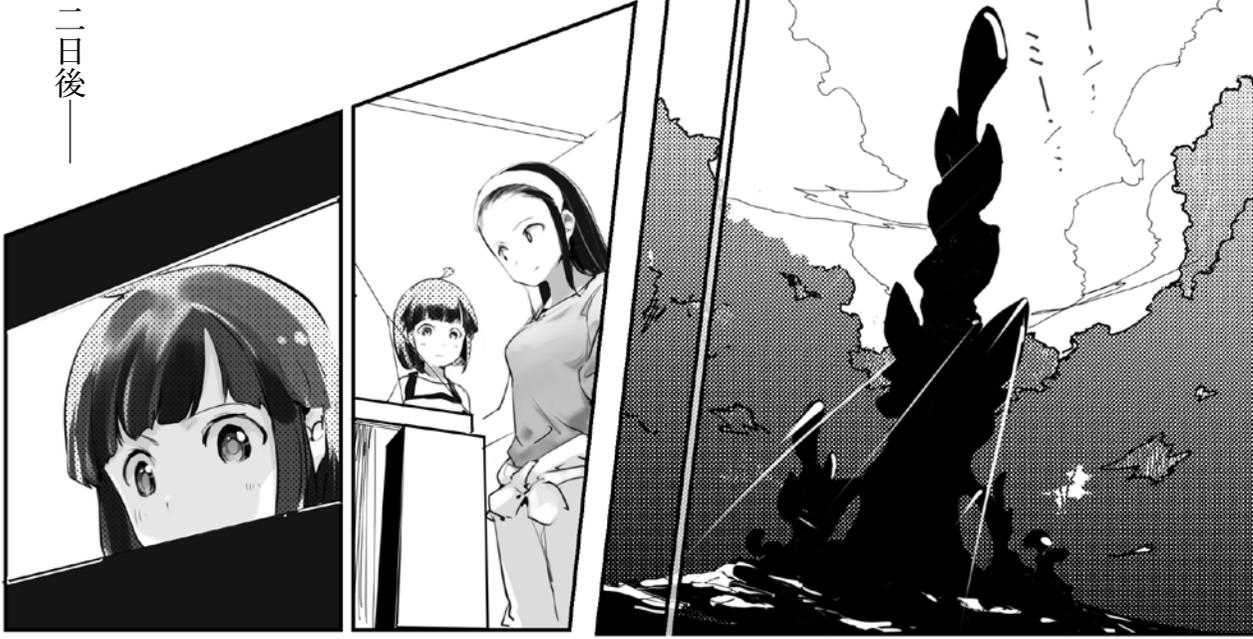
のっのっ
のっのっ







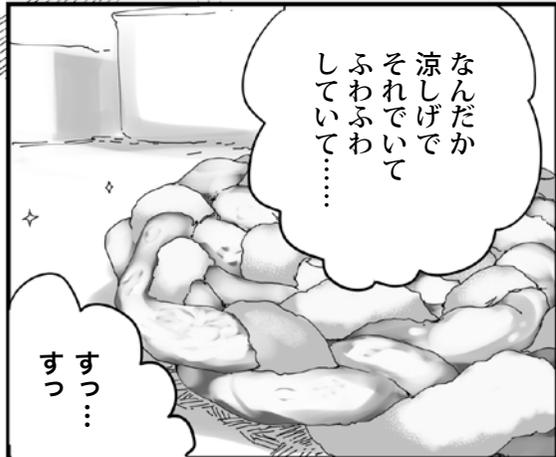
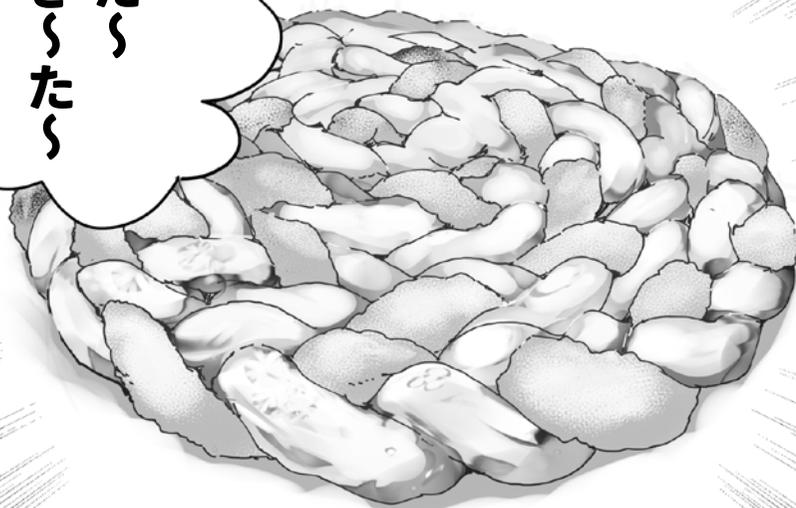
二日後







やったる
でーきーたる

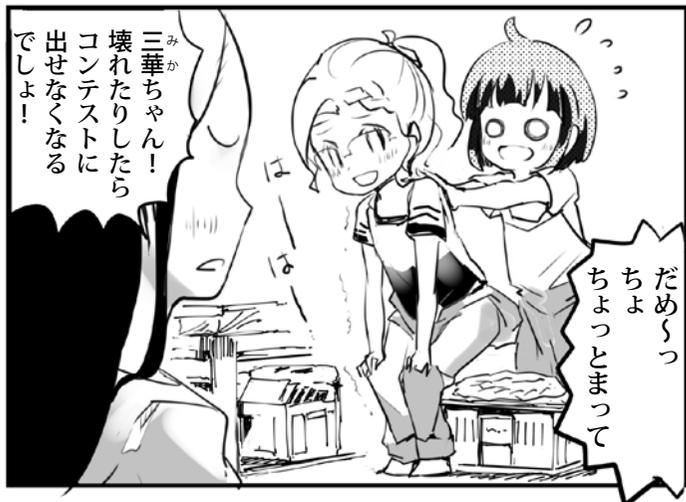


なんだか
涼しげで
それでいて
ふわふわ
していて……

すっ…
すっ…



完成ね



みか
三華ちゃん！
壊れたりしたら
コンテストに
出せなくなる
でしょ！

だめっ
ちよ
ちよとまっ
ちよとまっ



座って
みたーい！





そもそも
言ってられない
のですよ
審査員って
やつは



点数とか
評価つけられるの
好きじゃなかった
よなあ……

コッ



ひめ

なあ



やったね……

わたしの
やつね
とても可愛くて
どうしよもないほど
すばらしいで賞を
ぜーったいに
もらえる予定



本誌を手にとって頂き、ありがとうございます。
このフリーコミック「やくならマグカップも」は、多治見市のことが
大好きな仲間たちが発信する、くるくるろくろ漫画です。

多治見市は岐阜県の南部に位置する、美濃焼で有名な街です。
歴史ある窯元や、陶磁器の美術館、資料館が点在し、作陶に挑戦できる施設や、
作家のうつわで料理を楽しむことができる飲食店も多くあります。

ものがたりは、そんな多治見の商店街に女子高生が引っ越してくる所から
始まります。
彼女には数々の「出会い」が待っていました。
友だち、街の人々、陶芸……。
陶器の町で彼女は何を発見するのでしょうか。

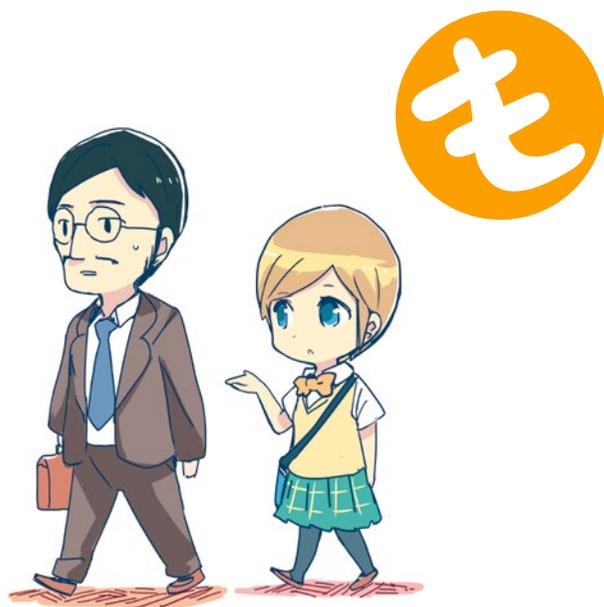
「やくならマグカップも」は、たくさんの人の熱意から生まれた作品です。
主人公と同じように、ゆっくりではありますが育っていきますので、
今後の成長を、どうぞ見守って下さい。

やくならマグカップも制作スタッフ

やくならマグカップも vol.26

2018年11月3日発行
編集 やくならマグカップも制作スタッフ
発行者 元気な多治見株式会社
<http://yakumo-tajimi.com>
e-mail: otoiwase@yakumo-tajimi.com
印刷 株式会社 Nets

Copyright (C) 2012-2018 元気な多治見株式会社 All Rights Reserved
本誌に掲載されている写真、イラストレーション、文章及び漫画の無断転載、使用を禁止します。
二次創作物につきましては、やくならマグカップも HP をご覧下さい。



<http://yakumo-tajimi.com>

バックナンバーは公式サイトまたはiBooksでダウンロード!